

標準委員会 システム安全専門部会 炉心燃料分科会
第 31 回 (S1SC31) 議事録

日 時：2024 年 4 月 10 日(水) 13:30～15:10

場 所：オンライン会議にて開催

出席委員：阿部主査(東大)、北島副主査(電中研)、黒崎幹事(京大)、天谷委員(JAEA)、本谷委員(東芝 ESS)、土屋委員(日立 GE)、福田委員(MHI)、草ヶ谷委員(GNF-J)、笹川委員(NFI)、鶴田委員(東電 HD)、宇多委員代理(左右田委員の代理)(関電)、長嶺委員代理(勝部委員の代理)(原電)、鈴木委員(JANSI)
計 13 名 (欠席委員 2 名：大川委員(電通大)、河村委員(電中研))

委員候補：牟田委員候補(阪大)、大石委員代理(阪大)

常時参加者：根本(JAEA)、山下(JAEA)、久保(NFI)、大脇(東芝 ESS)、金子(GNF-J)、佐藤(MHI)、内川(中部電)、今村(NEL)、坂本(NFD)、北野(NRA)、金子(NRA) 計 11 名

オブザーバ：村上(MHI)、計 1 名 全 27 名出席(オブザーバを除く。敬称略)

配付資料：

S1SC31-1 第 30 回分科会議事録(案)

S1SC31-2 人事

S1SC31-3 原子力発電所における先行照射燃料の導入に係る実施基準【中間報告】に対する標準委員会からのコメントと対応案

S1SC31-4 原子力発電所における先行照射燃料の導入に係る実施基準(本報告案)

1. 出席者確認

阿部主査によって出席者が確認された。委員出席者数は 13 名であり、分科会の定足数(委員数 15 名の 2/3 以上)を満たすことが確認された。

2. 人事について

牟田委員候補、大石委員候補(ともに大阪大学)の分科会委員への就任について、委員にて審議され、承認された。5 月 8 日のシステム安全専門部会で承認を諮る予定。

長谷川委員(東大)の退任が報告された。

3. 第 30 回分科会議事録(案)の確認(S1SC31-1)

阿部主査より、第 29 回議事録(案)が報告された。当該議事録は、分科会委員には事前送付されており、すでに確認されており、分科会終了時点で、(案)をとって確定した。

4. LUA 導入に向けた進捗報告(LUA 検討 WG) (S1SC30-2 及び 3)

4.1 説明事項等

資料 S1SC31-3 及び S1SC31-4 に基づいて、北島副主査より、LUA 標準の中間報告に対する標準委員会からの意見と対応案、及びそれを反映した標準の最終案について説明があった。

4.2 主な意見等

以下の通りコメント、質問等があり、やりとりされた。

- 標準委員会のコメントへの対応として、ATF の技術レポートを LUA 標準の引用文献に加えているが、まだ作成途上の ATF 技術レポートを引用して問題となることはないか(天谷委員)
 - LUA 標準案がシステム安全専門部会、標準委員会と承認され、意見公募が終了するまでの間に、ATF の技術レポートがまとまることを前提に、引用としている。ATF は標準ではなく技術レポートであること及び今後 WG での頑張りへの期待を踏まえて引用した。そのうえで、ATF 技術レポートの完成が間に合わなければ引用対象から外す。(阿部主査)
- 先行照射燃料の継続照射の判断のフロー図は、LUA 標準でも重要な部分と考える。フロー図の最後に破線矢印が分岐して注釈されているが、明確な分岐の判断を加え、破線も標準本文との照合において使用しない方がいいと考える。またフロー図に該当する標準本文とに不整合はないか、確認しておいてほしい。表現として「継続照射」と「照射(の)継続」を意図して使い分けているものでなければ、統一した方がいい。(鈴木委員)
 - 了解(福田委員)
 - コメントを全般的に反映する方向でWGにて対応する。その反映が妥当であることは主査の判断に任せていただきたい。(阿部主査)

4.3 今後の進め方

主査より、今後の進め方について、今回の分科会でのコメントを反映した LUA 標準案で、5 月 8 日のシステム安全専門部会へ、標準委員会からの意見への対応案とともに、本報告を行うこととしたい旨提案あり、採決の結果、賛成多数で可決された。

以 上